

品名／型式 | フロートスイッチ

HFS-15

この取扱説明書を良く読んでご使用ください。取扱説明書は保管してください。  
本器は恒温水槽等の空焚きを防ぐため、フロートスイッチで水位を検出し、接続された装置の電源を **OFF** にし、機能を停止するための装置です。水槽の温度が **90℃** を越えるものの使用はできません。

## 仕 様

水位検出範囲	水槽の縁から 55～130mm
制御出力	AC100V,15A
使用可能水温	90℃まで
制御方式	フロートスイッチによる ON/OFF
フロート	発泡フェノール (その他接液部：SUS316 パイプ、ポリアセタール取付けナット)
使用水槽	側壁の厚さ 30mm 以内
使用環境	温度 5～30℃ 湿度 80%以内
外寸法・重量	W58×D120(150)×H 201～276mm・830g
電 源	AC100V,50/60Hz,15A、三芯アース付コード使用
付属品	取付キズ防止当て板×1

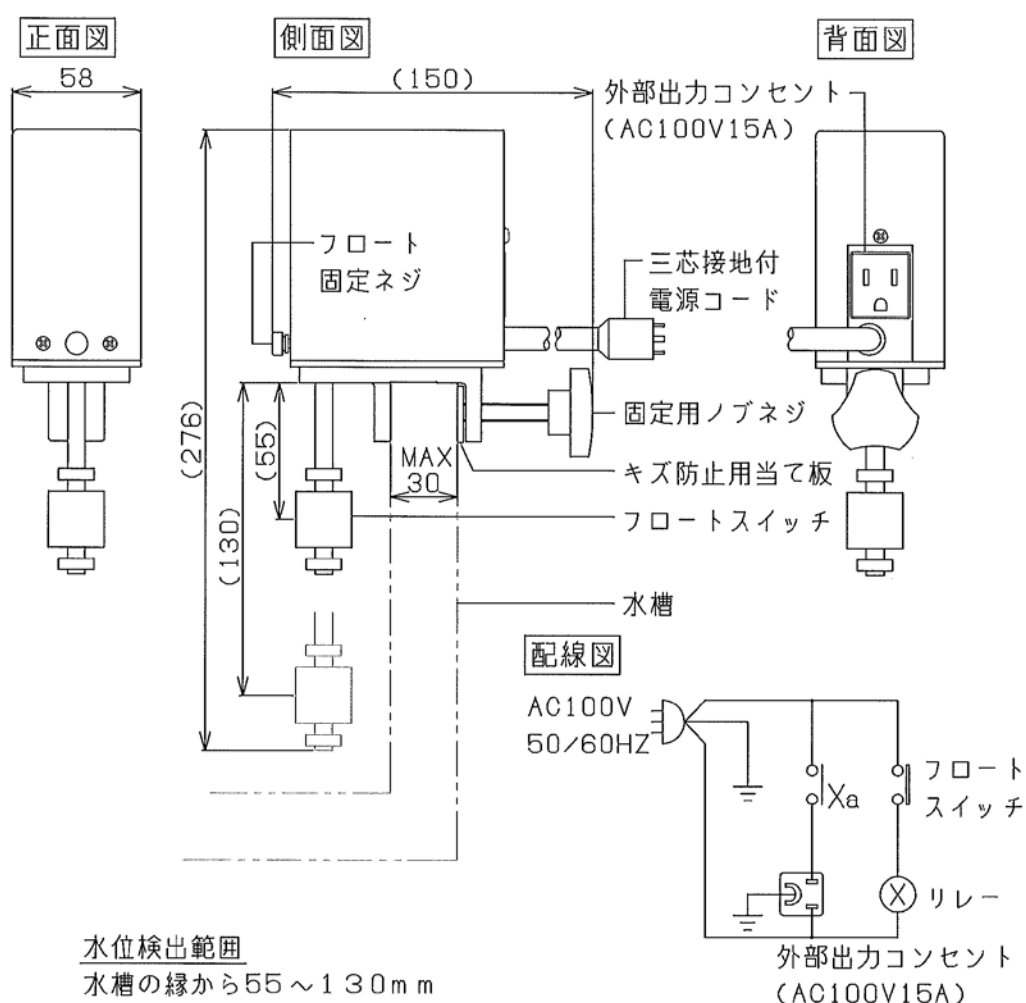
## 安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V、15A 以上取れる三芯接地付コンセントに直接差し込んでください。アースを必ず接続してください。使用する容量が大きいので、接地アダプターの使用は避けてください。
- 出力コンセントには、しっかりと電源プラグを差し込んでください。三芯接地付でない場合は別途かならずアースを接続してください。接地アダプターは使用しないでください。接触不良等で過電流になり、コンセントの故障の原因となります。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因となります。
- 垂直に固定してください。水面を正確に捕らえる必要があります。
- フロートは最高耐熱温度が 90℃です。それを越えると内部のリードスイッチが動作不良を起こします。
- 本体が濡れた場合は直ぐに拭きとってください。特にコンセント部分が濡れた場合は乾くまで使用をさけてください。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 水位の設定は必ずヒーターの発熱部分より上に設定してください。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと、動作不良、故障の原因となります。
- 雷がなり始めたら、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等事故の原因になります。

## 使用方法

1. 本体を恒温装置がセットされている水槽の側壁に垂直に固定します。キズを防ぐためネジの先端と水槽との間に付属の取付キズ防止当て板をはさみこんで固定します。  
このときフロートが自由に動く状態であることを確認します。
2. フロート固定ネジをゆるめ水位の設定をします。
3. 恒温装置の電源を本器の制御出力コンセントにさしこみます。その後恒温装置の電源スイッチの **OFF** を確認して、本器の電源コードを差し込みます。
4. 水位を確認して、恒温装置の使用を開始します。設定水位より下がると自動的に接続された装置の電源は **OFF** になります。(フロートが下がるとコンセントへの電源出力が切れます。) 水を補給し設定水位に達すると、電源は回復します。
5. 使用後は必ず電源を抜いて保管してください。

## 機能説明図



## 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。  
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。  
製造番号もあわせてご連絡ください。